



XML Consortium

～ 第8回 XMLコンソーシアムWeek 関西Day ～

Webサービス実証部会

気象庁防災情報XMLを使った実証実験 版に向けての途中経過報告

## Android編

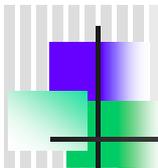
2009年6月17日

アドソル日進株式会社

斉藤智嗣

荒本道隆

Copyright © XMLコンソーシアム 2009 All rights reserved.



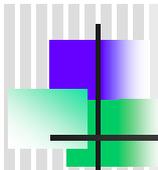
## はじめに



- 地震や津波、火山の噴火など即時性の高い情報を、個々人の位置を特定し、今その人に必要な情報を配信する機能を実装したい。
  - 携帯端末の現在位置の取得
  - 端末の現在位置を二次プロバイダーへ通知
  - 二次プロバイダーから端末へのPUSH配信

XML Consortium

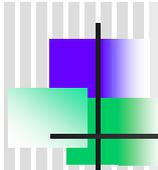
Copyright © XMLコンソーシアム 2009 All rights reserved.



## 現在位置の取得



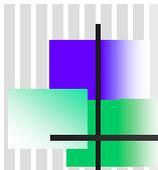
- 端末の現在位置をGPS情報から取得
  - AndroidではSDKにてGPS情報取得APIが用意されているので実装は容易
  - LocationListenerインターフェースを利用
    - android.location.LocationListener
    - GPS情報の変更を常時監視



## 二次プロバイダーへ通知



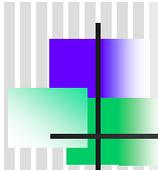
- 現在位置を二次プロバイダーへ通知する
  - httpを使用して通知する
    - java.net.HttpURLConnection
  - 現在の位置情報
  - データを配信して欲しいURL



## PUSH配信



- 二次プロバイダーからXMLが配信される
  - 指定したURLへPOSTされる
  - 気象庁防災情報XMLのHeadのみ
- Android用のJetty (I-jetty) を使用
  - 普通のServletがAndroid上で動く
  - Servletとアプリのやりとりは ファイルを使用
- 受け取ったXMLをSAXでパース
  - android.util.Xml



## 感想



- GPS位置情報の取得は簡単
- 他サーバへのアクセスも容易
  - Android端末側のIPは不定期に変更
- 携帯端末でServletが動作
  - 携帯端末をサーバにできるので今後DynamicDNSを組み込めればもっと面白そう
- XML用のUtilityクラスが便利
  - 今回はSAXを利用したがorg.w3c.dom.DOMImplementationクラスも存在するのでDOMでの実装も予定